

BELCA賞 ベストリフォーム・ビルディング部門 表彰

建物名称 大阪マーチャンダイズ・マートビル

所在地 大阪府大阪市中央区大手町

建物用途 卸売センター・展示ホール

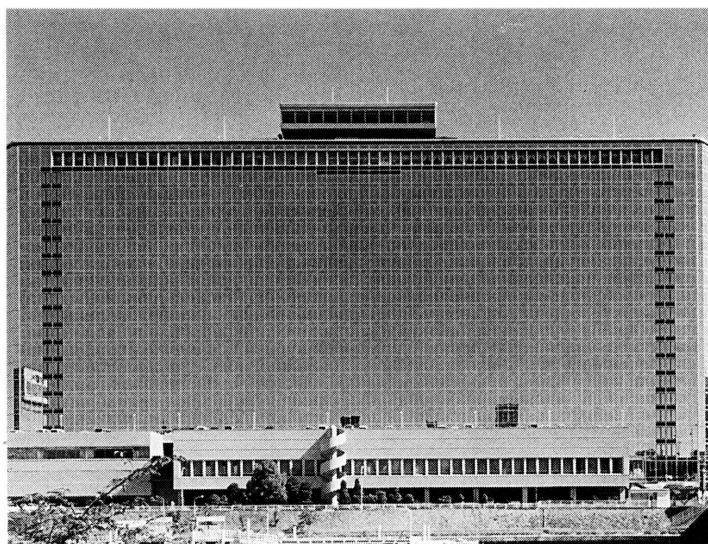
竣工 1969年8月25日

改修 1989年4月26日

所有者 株式会社 大阪マーチャンダイズ・マート

設計者 株式会社 竹中工務店

施工者 株式会社 竹中工務店



審査評

本物件は、昭和44年に都市の再開発と卸売業の近代化のための卸売センター、展示ホールとして建設された、地下4階、地上22階、延面積131,415㎡のビルである。その後適切なリフォーム工事は行われてきたが、昭和59年を機に高度情報化社会への移行に適合するビル実現を目指した“OMMリフレッシュ計画”を策定し、昭和63年、工期15ヶ月で平成元年4月に改修を終了した。

リフレッシュの狙いは、ファッション化、インテリジェント化、省エネルギー化の3点であり、既存外壁はそのままにして、その外にミラーガラスのカーテンウォールを取り付け、外壁をダブルスキン構造とした点に特徴がある。

本物件が高く評価される点は次のとおりである。

- ①新規カーテンウォールにより、外装イメージを一新し、都市再開発の一端として街並みの整備に貢献するとともに、内部機能を強化しファッション化を計っている。
- ②ダブルスキン構造によるスペースを利用し、配管、配線の増設、将来の個別空調への対応を可能とし、情報通信サービスの強化、テナントへの設備サービス強化などインテリジェント化を計っている。
- ③ダブルスキン化により夏期は日射量を大幅にカットし、冬期は断熱効果をあげ、省エネルギー化を実現している。
- ④外壁面積約20,000㎡、テナント数約300社、工期15ヶ月という厳しい条件下で、安全施工、短工期施工を目指し、テナントへの影響を最小限に抑えた工業化工法を実施している。